

# 令和元年度（2019年4月～2020年3月）の活動

**4月** 全国統一地方議員選挙が行われ、2,234票で当選、2期目の活動の機会を与えていただくことができました。文京区の「まちづくり」「スマートシティー」の実現、また「スポーツ振興」では区有地等の有効活用を提案し、土地面積の小さい文京区でも、区民の誰もがスポーツに親しめる環境づくりを目指し、私の実務経験を最大限に生かして参ります。



**5月** 議会に新たなメンバーが加わり、自由民主党・無所属の会派は前期の9名から11名になりました。根津神社のつつじは近年まれにみる盛況な花付きで賑わいました。



**6月** 改選後初となる6月定例議会がスタート。34名の議員中、新人が10名となり、新鮮な気持ちです。各学校では公開授業があり、視察にうかがいました。2019ラグビーワールドカップ開催にともない、小学校PTA連合会と文京区ラグビー協会で「文京区小学生ラグビー大会」を企画。実行委員会が組織され、練習会と講習会が始まりました。



**7月** 6月の定例議会が終わり、参議院選挙で多忙な月でした。地域ではドジョウすくいなど夏らしい行事が開催され、子どもたちは大はしゃぎ。夏休みに入り、子どもラジオ体操も始まりました。オレンジリボン活動として、青年会議所時代からご縁のある児童養護施設のグループホールの子もたちと恒例の一泊旅行へ。山、川、温泉、BBQなど楽しい思い出がいっぱいです。18才になると巣立って行く子どもたちを見守りながら、今後もこの活動を続けます。

**8月** 不忍池の蓮の花が綺麗に咲いています。夏休み子どもラジオ体操も終わり、東の間の家族旅行へ。母校の国学院久我山高校の野球部が甲子園で初勝利。お世話になった先生が顧問だったので感動もひとしおです。



**9月** 9月定例議会が始まり、会派を代表して一般質問をさせていただきました。根津神社の例祭ほか、区内各所で秋の例祭が行われました。2019ラグビーワールドカップ日本大会が全国12会場で開催。20日、東京スタジアムにて日本代表対ロシア代表で開幕しました。



**10月** 平成30年度の決算特別委員会が始まり、行政に対する厳しい質疑が繰り返されました。自然災害が猛威をふるい、「根津千駄木下町まつり」は大雨災害のため中止に。改めて防災への取り組みを考えさせられました。ラグビーワールドカップは日本代表が大躍進。世界に勇気と感動を与えてくれました。超党派でのワールドカップ懇親パブリックビューイングも盛り上がりしました。



**11月** 2日、ラグビーワールドカップが閉幕。決勝は南アフリカ対イングランドでした。熊本県玉名市相互協力による協定締結式に総務区民委員会として出席。当地は日本マラソンの父「いだてん」金栗四郎の生誕の地でも知られます。11月定例議会が始まりました。区内各地でスポーツイベントが開催されました。



**12月** ラグビーワールドカップイヤーの思い出にと企画した「文京区小学生ラグビー大会」は200人の区内小学生が集まり盛況に開催されました。文京区の子もたちが健康に力強く育つお手伝いをしていきたいと思ひます。年末は20件を超える忘年会に出席。年末警戒「火の用心」で一年を締めくくりました。



**1月** 区としての新年は7日から始まり、2020オリンピック・パラリンピックを控え、新鮮な気持ちで一年のスタートを切りました。30件の新年会に参加し、みなさまの元気な顔を拝見いたしました。

**2月** 令和2年度の文京区の予算案を質疑する予算特別委員会と2月定例議会がスタートしました。湯島天満宮の梅まつりが盛況に開催されました。コロナウイルスが日本へも感染し始めました。



**3月** 予算特別委員会、2月定例議会が3月19日に終了し、可決されました。コロナウイルスの感染拡大から守るため、幼稚園、小学校、中学校などの卒業式に来賓は参加できませんでした。地元の子もたちの晴れ姿を見られず、寂しい卒業式シーズンとなりました。経済的にも大打撃です。事態の早期終息を心から祈るばかりです。



会派予算委員会メンバー

# 令和2年度（2020年4月～2021年3月）私の思いと活動

「スマートシティー」の実現に向けた文京区の「まちづくり」について

文京区の人口は現在約22万6,000人、2032年には26万人に増えると予測されています。過去の人口推移を見ると、昭和38年の25万人をピークに減少し、平成10年には約16万5,000人まで落ち込みました。当時は子どもも少なく学校の統廃合が行われましたが、今後人口が増えれば、教室が足りなくなることが危惧されます。

また、一億総活躍社会の実現に向け、共働きを支援する環境を整えることが急務です。子育て世代の方は、職場へのアクセスや教育環境の良さなどに惹かれて文京区に転入したはずが、子どもが大きくなってみると、のびのびと身体を動かせる公園やグラウンド不足に直面するでしょう。それだけではありません。車いすを使用する障がいのある方や高齢者にとって、区内の道路はバリアフリーであるとは言えません。みなさん一度、車いすで区内を歩いてみてください。坂や道路の段差の多さに驚くはず。これらの問題解決に向け、障がいがある方や高齢者が自由に活動できるバリアフリーな社会インフラの整備、また区内各駅前に子どもを預ける保育施設を確保するなど、転入してきた方々が将来にわたって文京区に満足できる「まちづくり」をしなければなりません。

湾岸沿いの自治体は、埋め立て地を利用して最先端の施設を増やすことができますが、文京区は限られた土地面積を有効活用するしかありません。区内には大学や病院がたくさんあり、歴史的な名所や史跡にあふれています。都心にあり住環境にも優れています。その魅力をさらに輝かせるには、「住宅系地域」と「商業系地域」に分け、選ばれる自治体としてブラッシュアップしていく必要があります。「住宅系地域」は閑静で秩序ある環境の保全を、「商業系地域」ではバリアフリー設備や保育施設を充実させます。もちろん、再開発によって商店街の賑わいを損ねてはいけません。地域振興を促す再開発計画を提案し、「賑わい」と「憩いの緑地」のメリハリをつける。人口が26万人になっても狭苦しくない住環境と利便性を両立した社会インフラの実現を目指すために、私がリーダーシップをとっていきたいと考えています。そのためにも行政は区民のみなさまの声を聴く必要があります。みなさまにも、実際に住んでいる場所はどのような用途地域で、どのような社会的役割を持っているのかなど、文京区のことをもっと知っていただかなければなりません。

私の夢は、「閑静な住宅地域」と「賑わいのある商業地域」の両立に加え、「大小を問わない緑ある公園の充実」「区民の誰もが健康的に屋外・屋内で運動できる環境の充実」「社会インフラのバリアフリー化」「人口26万人維持政策」です。日本全体が人口減少に向かうなか、「住んでみたい、住み続けたいまちづくり」を実現するには、安定した区の歳入も必要です。生産人口、納税者の私も含め、みなさまのご協力とご理解なしには、私の思う「スマートシティー」の実現はないと考えております。

学校等改築について「千駄木小学校、千駄木幼稚園」、「小日向台町小学校」

私の母校汐見小学校が改築された約35年前私の父が「汐見小学校を建て直す会」の会長をしていました。積極的に会を盛り上げ、当時の行政にたくさんの要望を伝え、校庭を広くとるための屋上プール、支援級を視野に入れた区内初小学校エレベーター、吹き抜けステンドグラス、高低差のある音楽教室、3階体育館等を実現しました。

学校の敷地は未知の可能性のある公有地です。学校だけでなく今後の社会の在り方を考えたとき、高齢者の福祉施設、保育施設、障がい者の福祉施設、地域のみなさまが集まれる施設、区民の運動の場、地域防災等、改築する学校には「将来の夢」を乗せて複合的な施設を考えるべきです。文京区は土地が狭く、「スマートシティー」の実現をしなくてはならないのです。地域のみなさまのお力で素晴らしい施設を行政に要望してください。

プロフィール（1969年5月15日生）  
 初音幼稚園—汐見小学校—文京六中  
 国学院久我山高校—明治大学政治経済学部政治学科H4卒  
 サントリー株式会社（1992—1998）  
 ※ラグビー元日本代表強化選手。大学で政治学を故岡野薫先生。経営は故佐治敬三、佐治信忠会長に学び、ラグビーは故北島忠治監督、エディー・ジョーンズに学びました。  
 オーストラリアラグビーユニオンコーチ資格レベル2  
 東京不動産企画株式会社 代表取締役  
 株式会社東京不動産コミュニティー 代表取締役  
 バーガリア根津 代表取締役  
 文京区ラグビーフットボール協会理事長  
 公益社団法人東京都宅地建物取引業協会文京区支部 幹事  
 公益社団法人柔道整復師会文京区支部 顧問  
 東京都たばこ商業協同組合連合会 文京区支部 顧問  
 ボーイスカウトさくら地区文京第3団 顧問  
 根津宮永町会 顧問 根津神社氏子総代  
 本郷法人会 理事 本郷間税会 理事  
 汐見小学校同窓会長 宅地建物取引主任士 防災士

文京区議会（2期目）  
 常任委員会 総務区民委員会 委員  
 特別委員会 令和2年度予算特別委員会 委員  
 特別委員会 自治制度・地域振興特別委員会 委員  
 審議会 都市計画審議会 委員  
 2019ラグビーワールドカップ推進議員連盟 会長  
 会派 自由民主党無所属  
 役職 自由民主党文京総支部青年部長

ご意見をお聞かせください！

発行元 佐藤ごういち事務所  
 〒113-0030 文京区根津 1-1-8-1202  
 TEL 03-3812-7111（議会電話）  
 E-mail gouichi515@yahoo.co.jp  
 URL gogogoichi.jp

Facebook

Home page

http://www.facebook.com/gouichi.satou



文京区の予算が決まりました！

区政報告レポート

文京区議会議員 — 夢のある提案・責任ある政策 —

2020  
04

# 佐藤ごういち

— ごあいさつ —

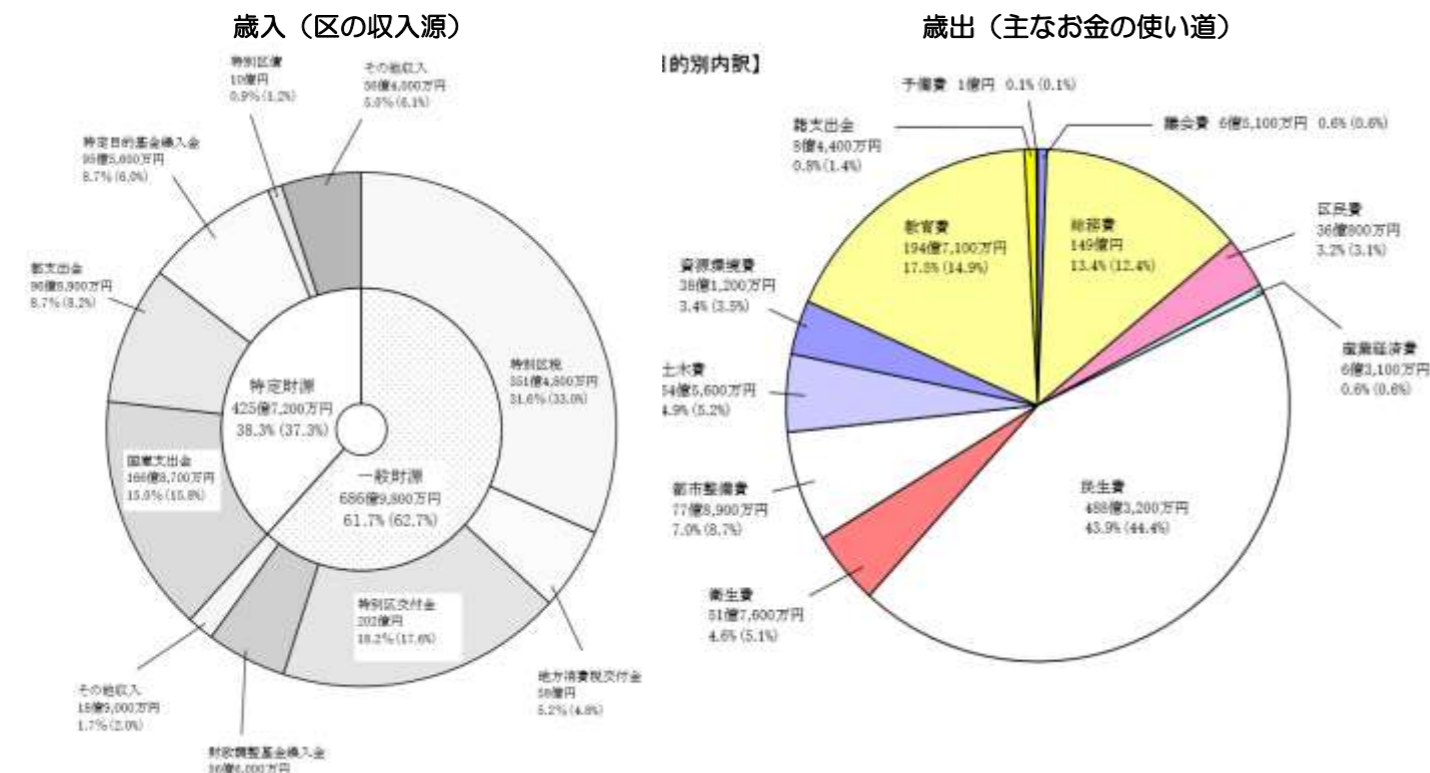
3月10日から始まりました予算特別委員会において、予算案が適正に組み込まれているか質疑が行われ、3月19日の議会において令和2年（2020年）度、文京区の1年の予算（令和2年4月1日～3年3月31日）が可決され、決定しましたのでご報告いたします。

新たな1年の予算がどのように使われているか、行政の予算執行状況をしっかりチェックすると同時に、文京区が抱える諸問題に取り組み、今後もみなさまの暮らしに役立つ活動を行って参ります。みなさまのお声が区政に反映されるよう努めて参りますので、今後もお気軽にお声掛けください。

もう少し耐えてこの世界的なウイルスの危機を乗り越えましょう！



新年度予算は **1,112億7,000万円** 前年度当初予算比 **13%増**



文京区は現行の「基本構想」に沿い、行政計画を遂行してきました。「基本構想」の計画期間が概ね10年を迎えることから、新たな行政計画として「文の京」総合戦略を策定。  
① 「基本構想」の根幹となる理念と将来都市像を継承 ② 区の優先課題を明らかにした「重点化計画」  
③ 計画期間は4年間（令和2～5年度） ④ SDGs や Society5.0の視点を生かす。  
これらをもとに、「文の京」総合戦略に掲げる主要課題の解決につながるよう、既存の分野や領域を超えた柔軟な発想により、効率的、効果的に質の高いサービスを提供するための予算を編成しているとのことです。

文京区の重点施策はこちらです！（わかりやすく解説!!）

## 1. 〈子どもたちに輝く未来をつなぐ予算〉

- 保育所待機児童解消緊急対策 31億6,763万円（私立認可保育所等の開設を進めるとともに、定期利用保育を実施し、1,140人定員を確保。また、私立認可保育園への指導検査及び巡回指導を強化）
- 病児・病後児保育事業 5,164万円（病児・病後児保育のニーズに対応するため、新たに都立駒込病院内に開設する病児・病後児保育施設に文京区民枠を確保）
- 不登校予防プロジェクト 3,381万円（学級集団アセスメント(hyper-QU)の実施学年の拡大と、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの配置拡充を図り、不登校を生まない教育環境を整備）

## 2. 〈健康で安心な生活基盤の整備〉

- すまいる住宅登録事業 2,027万円（高齢者を理由に入居を拒まない「すまいる住宅」の登録促進のため、入居者の見守りサービスの拡充や、不慮の事故による原状回復費用等の補償により家主の不安解消を図り、住宅確保要配慮者の居住安定を推進）
- 文京区版ひきこもり総合対策 ～「8050」問題の予防から支援まで～ 3,149万円（ひきこもり等自立支援事業(STEP)の対象年齢拡大や、相談支援体制の強化を図るとともに、(仮称)文京区ひきこもり支援センターを設置し、相談窓口の明確化により、総合的な相談支援を実施）
- がん患者ウィッグ購入費用助成 322万円（がん患者にウィッグの購入費用の一部を助成することにより、治療に伴う脱毛等の外見変化が及ぼす心理的及び経済的負担を軽減）
- 認知症診断後支援モデル事業 1,466万円（認知症診断後の包括的なサポートや、区内製薬会社と連携したフォローアッププログラムの実施）
- 障がい者施設整備促進事業 1億5,125万円

## 3. 〈活力と魅力あふれるまちの創造〉

- 中小企業における多様な地域人材確保・活用支援事業 2,819万円（人材不足が深刻な区内中小企業に対し、人材確保・活用から定着まで総合的に支援するため、若年者・女性・リカレント教育受講者等、多様な地域人材の採用や活用方法に関するセミナー、マッチング支援等を実施）
- 「かるたの街 文京」を発信！ 2020国際ナショナル小倉百人一首かるたフェスティバル 1,138万円（競技かるたにゆかりの深い、大津市、あわら市及び文京区の3自治体が、(一社)全日本かるた協会と連携し、東京2020大会共催文化プログラムとして、国際的な競技かるた大会や、バリアフリーかるた大会などを実施）
- インバウンド歓迎戦略2020～おもてなしの金メダル獲得プラン～ 1,138万円（外国人観光客のニーズを踏まえ、ナイトライフ観光事業や日本文化体験、伝統工芸展等の他、外国人向けの情報発信手段の充実、外国人住民等による母国語での観光案内を実施）

## 4. 〈文化的で豊かな共生社会の実現〉

- 聖火リレーがやってくる！～未来を照らす、心をつなぐ「文の京」トーチプロジェクト～ 2,574万円（聖火リレーと当日、ゴール地点でのミニセレブレーションや、区の魅力を発信する事後イベントを開催するほか、沿道や会場等での聖火リレーボランティアを実施）
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会記念「レガシー創出補助金」1,400万円（文京花の五大まつり各実行委員会を対象に、大会終了後も地域活性化につながる取り組みに要する費用を助成することにより、大会終了後のレガシーにつなげる）

## 5. 〈環境の保全と快適で安全なまちづくり〉

- 短区間の緊急道路障害物除去路線(ラストマイル)における無電柱化整備 2,136万円
- 災害情報システム再構築事業 570万円 ○一斉情報伝達システム導入事業 7,717万円
- 公園等の防犯カメラ設置 1億1,702万円
- 断熱窓設置費助成(新エネルギー・省エネルギー設備普及及推進事業) 2,121万円

## 6. 持続可能な行政運営

- 子育て世帯向けコールセンターの設置等 1,903万円
- インターネット施設予約システムの再構築 5,379万円
- 各種証明書発行手数料及び公金納付手続きのキャッシュレス化の推進 230万円

## 7. その他(施設関係の大規模な取組)

- 旧区立特別養護老人ホームの大規模改修 3億5,414万円 公園整備事業 4億7,516万円
- 誠之小学校改築 32億6,285万円 明化小学校等改築 13億4,867万円 柳町小学校等改築 6億2,067万円